

リユース品抽選提供

問 海部地区環境事務組合 環境対策室
☎(68)65000

八穂クリーンセンターでは、資源の有効活用を図り、再利用を推進するため、八穂クリーンセンターに搬入されたごみの中で、まだ使用可能な物を回収・清掃し無料で抽選提供を行います。

▼抽選受付期間／7月29日(月)午前9時～8月30日(金)午後5時(紙での申し込みは平日の午前9時～午後5時。ただし、8月3日(土)のみ、八穂クリーンセンターで午前9時から午後5時まで申し込み可能)

▼その他／リユース品抽選の詳細・申込書などについては、左の二次元コードから市ホームページをご覧ください。



特別支援学校教育相談

問 県立一宮聾学校
幼稚園主事または乳幼児教育相談担当
☎0586(45)60000

【聞こえ方に不自由のあるお子ちゃん】

「音に反応しない」「名前を呼んでも振り向かない」お子さまのこのようなお悩みを抱えている保護者の方は、愛知県立一宮聾学校の乳幼児教育相談をご利用ください。

▼教育相談／悩みや子育てへのアドバイス、聞こえに関する簡単な検査を行います。

▼乳幼児教室／聞こえや聞こえによることばの障害のあるお子さまと保護者を対象にした個別の支援を行います。(2歳児は、週1回の集団指導も行っています。)

▼進路相談／難聴のお子さまの進路相談を受け付けています。

※相談は、随時行っています。

※相談、聴力測定、指導料は無料です。

サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月8日(日)2種類同時発売!

発売期間 7/8(月)～8/8(木)

公益財団法人愛知県市町村振興協会

熱中症に
気を付けて

毎日のように猛暑日(35℃以上)が続くこの時期は、熱中症による救急搬送が増加します。年齢層別・作業内容別発生数は、10～19歳は屋外スポーツ中の男性、20～59歳は屋外仕事中の男性に多いですが、そのほとんどが軽症です。一方、60歳以上では日常生活・レジャーでの発生が多くなっています。高齢者は、男女関係なく日常生活に発生することが多く、屋内での発生が半数を占めます。重症度も高く、入院になるケースも多数あります。

熱中症とは

熱によって起こる様々な身体の不調のことをいい、暑さによって体内の水分と塩分のバランスが崩れ、体温を下げる調節機能が乱れてしまう事が原因です。

軽い症状では、めまいや立ちくらみ、筋肉の硬直があり、ひどいと頭痛、嘔吐、倦怠感、更には、意識障害、運動障害、けいれんなどの症状がみられます。

特に高齢者は気を付けて

高齢者は、体内水分の減少、暑さを感知する能力の低下、発汗機能の低下、基礎疾患を有する、などが挙げられます。独居や認知症のため、発見が遅れやすいことも重症度が高くなる理由の一つです。

熱中症の予防ポイント

- ① 適度な室内温度を保つ。
- ② 外出は控える。
- ③ こまめな水分補給をする。
- ④ 暑さ対策をする。

この4点のポイントを踏まえ熱中症予防に努めましょう。

熱中症になった時は

- ・涼しい場所へ移動しましょう。
- ・衣服を緩めましょう。
- ・常温の霧状の水を身体に吹き付け、うちわなどで扇ぎましょう。
- ・水分を摂りましょう。しかし、意識がしっかりしていない方に水分を飲ませることは誤嚥(食物などが、なんらかの理由で、誤って気管に入ってしまう状態)する可能性があるため、注意が必要です。

最後に

この時期の最も身近な病気である熱中症は大切な命を奪う危険もあります。

そうなる前に大事なことは体調管理です。暑さとうまく付き合って、熱中症を防ぎましょう。

問 消防本部予防課 ☎(26)1109